

## 相談支援事業所 相談に関する報告【 春日苑 】

&lt;第1回&gt;令和5年1月～令和5年4月

傾向相談所の感	<p>生活全般に対する支援や相談、各種書類手続きサポート等が多くを占めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40歳以上65歳未満の介護保険対象者の単身・生活保護の方で、医療機関への臨時受診対応でスムーズに繋がられないケースがあった。急なサービス利用は調整が取れないことが多く、頼れる人もいない。サービスを調整する際も、介護保険と障がい福祉サービス間に複数の事業所が入っているため、伝言が多く手間がかかり、調整役を絞る必要を感じる。</li> <li>・離婚再婚を繰り返す母子家庭に出会い系アプリで知り合った男性が入り込み母子に対してトラブルになっているケースや、携帯電話を通じた特殊詐欺の被害に遭った方から相談が入る等ITに関連した相談も増えている。</li> </ul>
地域課題	<p>【独居または障がい者のみの世帯に対するサポートについて】※前年度の課題が継続している</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、独居または障がい者のみの世帯は、新型コロナウイルス感染罹患時の対応、特殊詐欺被害・出会い系アプリ等のトラブル、ゴミ屋敷、受診調整の困難さ等様々な課題を抱えている。障がい者生活支援センターのサポートだけでは支えきれない面も多いと感じており、地域の住民やインフォーマル支援、同じ地域社会で共生していけるような仕組み作りを拡大・周知していくことが大切だと感じている。</li> </ul>

&lt;第2回&gt;令和5年5月～令和5年8月

傾向相談所の感	
地域課題	

&lt;第3回&gt;令和5年9月～令和5年12月

傾向相談所の感	
地域課題	

&lt;まとめ&gt;

--

相談支援事業所 相談に関する報告【 かすがい 】

<第1回>令和5年1月～令和5年4月

傾 向 と 相 談 所 の 感	<p>・春先という季節の変わり目（支援者の人事異動による環境の変化、気圧の変化等）が関係していると思われるが、小さな出来事で利用者の気分が大きく崩れ、トラブルの対応をしたケースが複数あった。</p> <p>・交友関係等、利用者のプライベートに関する部分について、支援者が介入できない場面が多くみられる。本人は困っていないが、支援者側としては、本人にとって予期せぬ妊娠、金銭関係等のトラブルの心配が常にあるため、本人に注意を促していくとともに、関係機関とも情報共有を常に行っている。</p>
地 域 課 題	<p>【※日常生活自立支援事業の利用要件に当てはまらない方の支援について】</p> <p>自身で預金から現金を引き出すことはできるが、計画的なお金の使い方ができない方の支援について、日常生活自立支援事業の利用要件に当てはまらなかったため、民間の身元保証団体へ金銭管理を依頼することが想定される。しかし、最近では数多くの身元保証団体が存在し、多様な支援内容・料金プランがあるため、特に知的障がいのある方に関しては、その選択が困難である。公共事業ではないため、信頼性の有無の判断も支援者には難しく、紹介や決定支援に苦慮する。</p> <p>※認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで生活に不安を抱えている方が日常的なお金の出し入れや書類の保管などを社会福祉協議会が行う。</p>

<第2回>令和5年5月～令和5年8月

傾 向 と 相 談 所 の 感	
地 域 課 題	

<第3回>令和5年9月～令和5年12月

傾 向 と 相 談 所 の 感	
地 域 課 題	

<まとめ>

傾 向 と 相 談 所 の 感	
地 域 課 題	

相談支援事業所 相談に関する報告【 まある 】

<第1回>令和5年1月～令和5年4月

傾 向 と 所 感	<p>・SNSやゲームなどのネットを通じて簡単に人と繋がれる時代になり、コミュニケーションツールとしては便利でもあるが、それにより容易に交際したり、その後のトラブルに発展しているケースが増えている。ネットの危うさの意識は低く、寂しさや手軽さで利用してしまっている印象。気付いた時には危険性の話もするが想像することの苦しさや見通しを立てられない相談者も多く、トラブルになってからの相談になることも多い。</p> <p>・精神疾患の特性の一つに「自分が病気である」という認識を持つことが難しいというものがある。入院治療が必要な状態でも精神科病院への入院に対して否定的な考えの人もみえるが、入院治療の必要性（例えば、薬剤調整や入院することが本人の立場を守るためでもある。など）を説明し、本人が治療に専念できるよう支援している。また、総合病院や精神科病院など医療ソーシャルワーカーとも情報共有し連携を図っており、入院に繋いだり、退院後の生活について本人の意向を確認し、社会資源を活用・福祉サービス利用についてもスムーズに進むように支援している。</p>
地 域 課 題	<p>【障がいに加え身体合併症のある人の支援の難しさ】</p> <p>精神障がいや知的障がいに加え、内科疾患や身体的な病気を負った場合に、ベースの障がいの状態や特性によっては適切な医療を受けることが容易ではないケースがある。精神障がいに関しては愛知県が&lt;精神・身体合併症連携推進事業&gt;を開始しており、入院治療が必要と判断されるケースはルートがあるが、入院の必要はないと判断され在宅になると福祉レベルでは対応困難なケースも多い。知的障がいでもさまざまな理由も絡み、骨折の手術・入院治療すら困難だったケースもあり、医療との連携や相互理解を進める必要性がある。</p>

<第2回>令和5年5月～令和5年8月

傾 向 と 所 感	
地 域 課 題	

<第3回>令和5年9月～令和5年12月

傾 向 と 所 感	
地 域 課 題	

<まとめ>

傾 向 と 所 感	
地 域 課 題	

## 相談支援事業所 相談に関する報告【 あっとわん 】

&lt;第1回&gt;令和5年1月～令和5年4月

傾向相談所の感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケアに関する相談では、保護者の希望を整理した上で「保護者に代わって学校で酸素ボンベの交換ができる体制は作れないか。」と担当課に相談したところ、前向きに検討してもらっている現状がある。法律の施行によって支援を検討してもらえ体制が整ってきているのではないかと感じた。</li> <li>・他機関からの相談では、保護者にも障がいの疑い等で支援が必要なケースがある。家庭に支援が必要であるため、学校、他相談支援事業所、通所事業所と連携を取りながら対応している。</li> <li>・放課後等デイサービスを探しているという相談では、保護者が就労するために利用する場合もある。また、中高生の子が利用する事業所を探しているケースでは、本人の思いと家族の思いの違いから結果的に利用につながらない場合もある。療育の利用目的が様々な思いが絡み合い、整理が必要だと感じる。</li> </ul>
地域課題	<p>【中高学生の居場所等について】</p> <p>軽度の障がいがある中高生たちの居場所として放課後等デイサービスを他機関から勧められるケースもあるが、放課後等デイサービス以外にも地域に居場所等になるところがあると良いと感じる。また、保護者支援として、同じような悩みをもつ親たちと交流できる機会等で、子育ての悩みが軽減できることも必要だと感じている。子どもたちへの支援が地域社会の中で生まれてくることが望ましいと感じる。</p>

&lt;第2回&gt;令和5年5月～令和5年8月

傾向相談所の感	
地域課題	

&lt;第3回&gt;令和5年9月～令和5年12月

傾向相談所の感	
地域課題	

&lt;まとめ&gt;

--

## 相談支援事業所 相談に関する報告【しゃきょう】

&lt;第1回&gt;令和5年1月～令和5年4月

傾向 相談 所の 感	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣住民や医療機関等から相談が入るも、本人や世帯は福祉サービス等支援の必要性を感じていないケースが複数継続している。まずは信頼関係を築き、いつでも相談できる体制を整えるため、つながりが途切れないような定期的・継続的な見守りや声掛けを行っている。</li> <li>・児童相談所等から虐待防止や家庭復帰のため、子どもの放課後等デイサービス利用に関する相談が複数あった。中には子どもの障がい認められない場合や本人・親の利用意向がないなどで利用につながらなかったケースもあった。主の目的が子どもの療育でない場合など、放課後等デイサービスの利用について課題を感じた。</li> <li>・計画相談のマッチングから当センターの委託相談につながるケースが増え、全体的に相談件数が増加傾向にある。</li> </ul>
地域 課題	<p>【地域の見守り体制の構築】</p> <p>つながり続ける支援を行うためには、一つの支援センターのみではなく、地域住民や民間商店等による見守り体制の構築が必要であると感じている。また、介入の機会を取りこぼさないよう、複数機関による情報共有や世帯に対するアプローチなど多種多様なつながり作りも必要である。</p>

&lt;第2回&gt;令和5年5月～令和5年8月

傾向 相談 所の 感	
地域 課題	

&lt;第3回&gt;令和5年9月～令和5年12月

傾向 相談 所の 感	
地域 課題	

&lt;まとめ&gt;

--